

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(2021年7月1日から2021年9月30日まで)および第2四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,239	111,524
受取手形及び売掛金	25,096	6,097
商品及び製品	2,005	1,302
仕掛品	897	952
原材料及び貯蔵品	850	580
ゲームソフト仕掛品	24,443	21,852
その他	2,896	2,313
貸倒引当金	△37	△18
流動資産合計	127,391	144,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,666	10,411
その他（純額）	10,649	10,437
有形固定資産合計	21,316	20,849
無形固定資産		
投資その他の資産	1,229	1,581
その他	13,807	13,961
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	13,775	13,929
固定資産合計	36,321	36,360
資産合計	163,712	180,964
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,820	1,644
電子記録債務	882	948
1年内返済予定の長期借入金	727	626
未払法人税等	6,957	7,720
賞与引当金	4,056	4,976
繰延収益	6,673	8,100
その他	10,472	8,993
流動負債合計	32,590	33,009
固定負債		
長期借入金	4,878	4,565
退職給付に係る負債	3,468	3,588
その他	1,980	2,048
固定負債合計	10,327	10,202
負債合計	42,918	43,212

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,239	33,239
資本剰余金	21,329	21,329
利益剰余金	93,861	111,170
自己株式	△27,461	△27,463
株主資本合計	120,967	138,275
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56	64
為替換算調整勘定	△10	△383
退職給付に係る調整累計額	△219	△203
その他の包括利益累計額合計	△173	△522
純資産合計	120,794	137,752
負債純資産合計	163,712	180,964

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	42,059	69,995
売上原価	16,865	30,663
売上総利益	25,193	39,332
販売費及び一般管理費	※ 7,330	※ 10,407
営業利益	17,863	28,924
営業外収益		
受取利息	50	15
受取配当金	9	10
補助金収入	51	—
関係会社整理益	—	761
その他	34	85
営業外収益合計	146	872
営業外費用		
支払利息	37	26
支払手数料	34	—
為替差損	259	1
その他	105	45
営業外費用合計	437	73
経常利益	17,571	29,723
特別損失		
固定資産除売却損	7	5
特別損失合計	7	5
税金等調整前四半期純利益	17,564	29,718
法人税、住民税及び事業税	3,367	7,668
法人税等調整額	1,203	△170
法人税等合計	4,571	7,498
四半期純利益	12,993	22,219
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,993	22,219

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	12,993	22,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	8
為替換算調整勘定	△107	△373
退職給付に係る調整額	15	15
その他の包括利益合計	△71	△349
四半期包括利益	12,921	21,870
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,921	21,870
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	17,564	29,718
減価償却費	1,349	1,733
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	84	2,618
受取利息及び受取配当金	△60	△25
支払利息	37	26
為替差損益 (△は益)	135	13
固定資産除売却損益 (△は益)	7	5
売上債権の増減額 (△は増加)	10,156	18,992
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△633	917
ゲームソフト仕掛品の増減額 (△は増加)	△2,604	2,592
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,279	△1,106
繰延収益の増減額 (△は減少)	△6,753	1,420
その他	△2,447	△2,133
小計	13,553	54,751
利息及び配当金の受取額	71	26
利息の支払額	△38	△27
法人税等の支払額	△4,783	△6,318
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,802	48,432
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,989	△10,451
定期預金の払戻による収入	5,907	7,134
有形固定資産の取得による支出	△1,200	△2,084
有形固定資産の売却による収入	1	—
無形固定資産の取得による支出	△177	△753
その他	8	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,451	△6,174
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△714	△414
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△2,665	△4,905
その他	△261	△269
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,643	△5,591
現金及び現金同等物に係る換算差額	△196	182
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,511	36,848
現金及び現金同等物の期首残高	59,672	64,043
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 62,183	※ 100,892

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第2四半期連結会計期間において、BEELINE INTERACTIVE, INC. は、清算により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これによる主な変更点としては、ライセンス供与に係る収益のうち、返還不要の契約金については、従来は契約締結時に収益を認識する方法によっておりましたが、ライセンスを顧客に供与する際の約束の性質が、ライセンス期間にわたり知的財産にアクセスする権利である場合は、一定の期間にわたり収益を認識し、ライセンスが供与される時点で知的財産を使用する権利である場合は、一時点で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過措置に従って、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。なお、利益剰余金の当期首残高に影響はありません。

また、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過措置に従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載していません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過措置に従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
広告宣伝費	991百万円	1,694百万円
役員報酬及び給料手当	2,424百万円	2,501百万円
賞与引当金繰入額	359百万円	824百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
現金及び預金勘定	69,060百万円	111,524百万円
預入期間が3か月を超える 定期預金	△6,877百万円	△10,632百万円
現金及び現金同等物	62,183百万円	100,892百万円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月17日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	2,668	25	2020年3月31日	2020年6月18日

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年10月29日 取締役会	普通株式	利益剰余金	2,668	25	2020年9月30日	2020年11月13日

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月22日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	4,910	46	2021年3月31日	2021年6月23日

(注) 2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、1株当たり配当額は当該株式分割前の金額を記載しております。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年10月28日 取締役会	普通株式	利益剰余金	3,842	18	2021年9月30日	2021年11月12日

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	35,378	4,031	1,325	40,736	1,323	42,059	—	42,059
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	35,378	4,031	1,325	40,736	1,323	42,059	—	42,059
セグメント損益	19,849	△262	18	19,605	552	20,158	△2,294	17,863

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△2,294百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,294百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	59,803	5,647	1,611	67,062	2,933	69,995	—	69,995
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	59,803	5,647	1,611	67,062	2,933	69,995	—	69,995
セグメント損益	30,216	71	388	30,676	1,370	32,046	△3,121	28,924

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△3,121百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,121百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載の通り、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に變更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

財又はサービスの種類別の内訳

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デジタル コンテンツ	アミューズメ ント施設	アミューズメ ント機器	計		
パッケージ	23,306	—	—	23,306	—	23,306
デジタル	34,444	—	—	34,444	—	34,444
モバイルコンテンツ	1,940	—	—	1,940	—	1,940
アミューズメント施設	—	5,647	—	5,647	—	5,647
アミューズメント機器	—	—	1,611	1,611	—	1,611
その他	112	—	—	112	2,933	3,045
顧客との契約から生じる収益	59,803	5,647	1,611	67,062	2,933	69,995
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	59,803	5,647	1,611	67,062	2,933	69,995

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

収益の認識時期

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	デジタル コンテンツ	アミューズメ ント施設	アミューズメ ント機器	計		
一時点で移転される財及びサービス	53,426	5,647	1,611	60,684	2,863	63,548
一定期間にわたり移転される財及びサービス	6,377	—	—	6,377	70	6,447
顧客との契約から生じる収益	59,803	5,647	1,611	67,062	2,933	69,995
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	59,803	5,647	1,611	67,062	2,933	69,995

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり四半期純利益	60円86銭	104円07銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	12,993	22,219
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	12,993	22,219
普通株式の期中平均株式数(千株)	213,500	213,499

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。したがって、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

2 【その他】

2021年10月28日開催の取締役会において、定款の規定に基づき2021年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ① 配当金の総額 | 3,842百万円 |
| ② 1株当たりの金額 | 18円00銭 |
| ③ 支払請求権の効力発生日および支払開始日 | 2021年11月12日 |